

平成 18 年度事業報告書

法人認証日から平成 19 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 奥州街道会議

1 総括

平成 18 年 3 月に東北各地から有志が集い、設立された奥州街道会議が平成 18 年 6 月 1 日に NPO 法人として認証され、法人として初めての決算を迎える。年初に掲げた 4 つの方針の 1 奥州街道関連資源調査・整備事業、2 街道資源を活用しての地域振興事業については当初計画時の成果を十分に達成できた。また 3 ネットワーク事業については事業目標値を概ね達成でき、事業基盤を構築する上で大いなる一歩を踏み出したものとする。

しかしながら 4 会員事業については会員拡大、ならびに会員とのコミュニケーションをはかることにおいて、取組が不十分であった。この点については、NPO の原点である会員戦略とも合わせ、次年度の課題として取組む必要がある。

また、理事会開催についても自己負担での出席を求めざるを得ない状況下であり、広域にまたがる組織であるため、開催がままならなかった点も検討、改善が必要と考える。

事業基盤が無かった初年度に比べ、平成 19 年度はある程度の収入も見込めるため、現状で抱える課題は少なからず解決できるものと考えている。

2 事業概要報告ならびに自己評価

※評価の目安


評価	目的値を十二分に達成	目標値を達成	目標値を概ね達成	改善が必要	未了
点数	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(1) 事業実施方針


平成 18 年度事業計画	実績・成果	評価
(1) 奥州街道関連資源調査・整備事業	(1) 基礎となる街道資源の調査、及び活動団体の基礎調査に関して奥州街道岩手県内分を実施し、次年度以降の展開に活用可能な街道資源の情報や写真、活動団体の情報などを把握することができた。	4
(2) 街道資源を活用しての地域振興事業 古道ウォーキングツアーを実施し、地域振興に寄与する。	(2) 第 1 回探訪会を開催し、地元の二戸市や自治会（釜沢地区）との連携によって道普請を行ったほか、当日の協力など対象地域において行政・地元自治会との連携ができた。 さらに、活動に参加することで地元住民の意識が変革し、その後の自発的な活動につながるなど、地域振興に寄与することができた。	4
(3) ネットワークの構築と会員相互の交流事業 広域での交流会を実施し、街道関係団体への情報提供やネットワーク支援を行う。	(3) 岩手県内の道に関する活動団体・実践者、行政、企業を巻き込み、自発的・持続可能な活動へのサポート体制の仕組みの構築を目的とした「いわて・みち・ネット（仮）」の事業計画策定を行った。また、準備会を開催し、新たな仕組みの構築に向けて必要とされるもの、解決すべき課題等が明確になった。 交流事業は、次年度とうほく街道会議交流会を岩手県盛岡市で開催することになったため、今年度はその準備と福島大会のサポートに傾注した。	3
(4) 会員拡大 各地域の団体を賛助会員として会員拡大を図る。(各県 20 団体)	(4) 賛助会員の拡大が目標数に満たなかった。また、当初の予定であった活動実践団体への会員拡大を図ることができなかった。 団体の周知及び会員拡大は、次年度の課題となる。	2

(2) 各事業内容ならびに自己評価

定款の事業名	平成 18 年度事業計画	平成 18 年度業務内容・実績	評価	
奥州街道に係る交流連携促進の実践と支援事業	奥州街道に係る資源調査・整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市～二戸市までの沿線 12 市町村、20 カテゴリー（約 1,880 点）の資源調査（基礎情報の抽出及び現地調査）、及び写真撮影、とりまとめを行った。 （今年度は範囲を岩手県のみとした） ・資源の活用法として、街道活性化、奥州街道 P R のため、マップ作成、デジタルマップとしての活用を検討した。 （「街道会議活性化業務」（岩手河川国道事務所）の事業内で実施。） 	3	次年度の活動基礎ができた。
	団体の事例発表を兼ねた奥州街道交流フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム開催は行っていないが、福島県で開催の「とうほく街道会議交流会」等、2 大会の運営協力を行った。 ・平成 19 年度 5 月 25 日に 1 周年記念講演会、11 月 3 日には東北規模の大会運営を予定しており、団体の交流を図る。 さらに、20 年度以降には奥州街道フォーラムを実施する計画である。 <div data-bbox="1106 839 1697 1278" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1205 1310 1697 1342">↑ 交流会・福島大会の様子（分科会）</p>	2	今年の自主開催には至らなかったものの、他同種フォーラムのサポートを実施し、成果を上げることができた。

<p>道を活用した地域づくり活性化の実践と支援事業</p>	<p>歴史的背景を探訪するウォーキングツアーの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県一戸町～二戸市を中心に、第1回探訪会を10月21日～22日に開催、参加者のべ46名／21日：16名、22日：30名であった。 ・地域振興に寄与するという目的を達成することができた。   <p>↑ 探訪会の様子 地元の協力による屋台→</p>	<p>4 目的は達成したが、継続することで、より一層発展させることが可能と思われる。</p>
<p>道に関する政策提言事業</p>	<p>新規事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動団体の発掘調査、国内の先進事例調査及び視察を行った。また、調査結果をもとに、道に関する活動活性化手法の検討、手法及び具体的な活動メニュー提案を行った。 (「街道会議活性化業務」(岩手河川国道事務所)の事業内で実施。) 	<p>4 年初計画には無かったが、企画提案により、事業に組み入れられた。</p>

その他この法人の目的を達成するために必要な事業	活動実態調査の結果と各活動団体の活動紹介をHPに掲載	<ul style="list-style-type: none"> 活動団体の基礎調査を実施した。(詳細は下記の通り) 実態を把握するには不十分であり、平成19年度により詳しい活動実態調査を実施する予定である。 HPは作成中のため、平成19年度公開予定である。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>調査対象数</th> <th>回答率</th> <th>発掘団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>活動団体調査 (教育委員会)</td> <td>54 団体</td> <td>17%</td> <td>22 団体</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>活動団体調査 (関係各課**)</td> <td>126 団体</td> <td>22%</td> <td>118 団体</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>実態調査</td> <td>65 団体</td> <td>55%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>先進事例調査</td> <td colspan="3">大阪府、広島県</td> </tr> </tbody> </table>			調査対象数	回答率	発掘団体数	1	活動団体調査 (教育委員会)	54 団体	17%	22 団体	2	活動団体調査 (関係各課**)	126 団体	22%	118 団体	3	実態調査	65 団体	55%		4	先進事例調査	大阪府、広島県			2	より詳しい実態の他、今回の調査では収集し切れていない団体もあると思われるため、補足調査が必要である。 *各市町村、振興局の道路課、まちづくり担当課
			調査対象数	回答率	発掘団体数																								
	1	活動団体調査 (教育委員会)	54 団体	17%	22 団体																								
2	活動団体調査 (関係各課**)	126 団体	22%	118 団体																									
3	実態調査	65 団体	55%																										
4	先進事例調査	大阪府、広島県																											
各地域の団体を賛助会員として会員拡大を図る。 (各県 20 団体)	<ul style="list-style-type: none"> 初年度予定していた奥州街道沿線団体(東北各県)への会員拡大には至らなかった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正会員</td> <td>—</td> <td>16 名</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>20 名 (団体)</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>32 名</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	実績値	正会員	—	16 名	賛助会員	20 名 (団体)	6 名	合計		32 名	2	岩手県外へ活動範囲を広げるに至っていない。														
	目標値	実績値																											
正会員	—	16 名																											
賛助会員	20 名 (団体)	6 名																											
合計		32 名																											
団体運営の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 各県幹事の決定、組織体制の整備を行った。 また、役員、運営に関する規約等を作成中。平成19年度より摘要予定である。 会員への広報、活動報告等が不十分であり、次年度の重点課題である。 	2	次年度の重点課題として、改善を要する。																										

	<p>その他新規事業</p>	<p>【道に係わる活動ネットワークの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県内の道に関する活動団体、行政、企業を巻き込み、自発的・持続可能な活動へのサポート体制の仕組みの構築を目的に、「いわて・みち・ネット（仮）」の創設準備を進めた。 ・準備会の開催（3回）、企業へのアンケート調査を行い、次年度以降の実施計画策定を行った。 ・道路管理者の官官連携、地域の担い手育成、地域住民との協働によるアダプト制度導入の必要性が明らかになり、提言を行った。 ・今年度～次年度はモデル事業として岩手県内で行い、順次、他県へも範囲を広める予定である。 <p>準備会開催の様子 →</p> 	<p>4 交流連携促進、政策提言と合わせて継続実施予定である。</p> <p>他の活動団体とのネットワークを構築中であり、今後の運営につなげていきたい。</p>
--	----------------	--	--

3 組織図

平成 18 年 6 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日

